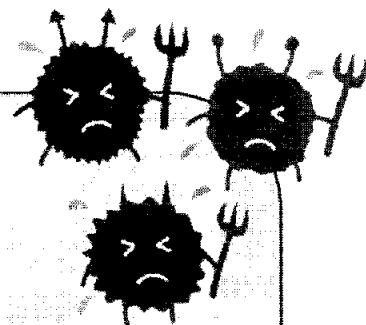


アトピー性皮膚炎の 患者さんへ

慶應義塾大学病院皮膚科では、アトピー性皮膚炎の患者さんを対象に、皮膚にいる菌をターゲットにしたブリーチバス（次亜塩素酸ナトリウム含有浴）療法という新しい治療法の臨床研究を行なっています。

臨床研究に参加していただける方

- ・ 7歳以上の方
- ・ 妊娠・授乳中でない方
- ・ 重篤な病気に罹患していない方
- ・ 抗菌薬を継続的に飲んでいない方
- ・ がん、悪性腫瘍の既往がない方
- ・ 次亜塩素酸ナトリウムにアレルギーのない方
- ・ 今まで次亜塩素酸ナトリウムを使った治療をしたことがない方



この臨床研究について詳しくご説明を聞いていただける方は
下記連絡先までご連絡ください。

「アトピー性皮膚炎に対するBleach bath療法の安全性および有効性の検討」
研究事務局 慶應義塾大学医学部 皮膚科学教室
住所 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番
電話番号 03-5363-3823 (皮膚科医局直通) 平日10:00-17:00
研究責任者 慶應義塾大学医学部皮膚科 准教授 海老原 全

*定員に達し次第募集を締め切らせていただく場合がございますので、ご了承ください。